

質問書に対する回答

(件名) 館山自動車道 木更津南TB雪氷詰所新築工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図書番号 2A-09・10・19・20	STEP0において足場架設がありますが転倒防止控えを既設鉄骨から取る必要があると考えます。その作業をおこなう時に、L-1を規制して高所作業車を設置しての作業となりますが問題ないでしょうか。ご確認ご指示ください。STEP7の足場撤去も同様作業が発生します。	STEP0における足場架設については、地面より斜材を用いて足場に緊結し控えをとることを想定しておりますが、その他の方法で行う場合は貴社の施工計画に基づき見込んでください。STEP7も同様です。
2	設計図書番号 2A-09・10・19・20	STEP2・STEP4に『閉鎖レーンに揚重機・工事車両を止めること』と記載がありますが閉鎖の場合は規制材の設置や誘導員の配置が不必要と認識しています。閉鎖として考えて宜しいでしょうか。それとも規制材を設置し誘導員を配置する規制レーンとして考えた方が良いでしょうか。ご確認ご指示願います。	STEP2およびSTEP4の作業時には、特記仕様書添付の(参考)高速道路上における規制図のとおり、受注者にて規制材および交通監視員を配置してください。
3	設計図書番号 2A-09・10・19・20	足場架設ですが富津竹岡・鋸南富岡とも片側のみの設置となっておりますが図面で設置を考えていない方も何らかの足場が必要だと思われれます。足場がないと笠木の取り外し再設置・シーリング打替において屋根から身を乗り出しての作業が考えられ安全作業が困難だと思えます。現状では明確な組立方法を検討することは難しいと思われるので監督員と現地協議の上方法を協議させて頂き足場を設ける場合は設計変更として頂けると考えて宜しいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき足場が必要と判断する場合は見込んでください。
4		富津竹岡IC・鋸南富山IC共場外近辺に駐車場・資材仮置き場・休憩・打合せ用の仮設ハウス(6m×6m)を設ける敷地がございません。料金所敷地内でお借りできるスペースをご検討頂ければと思います。駐車台数は両料金所共最大で10台位になるかと考えております。また工事で使用を考えている高所作業車・ユニック車等を仮置きできるスペースがお借りできるか重ねてご検討宜しくお願い致します。	特記仕様書1-6に記載のとおりです。場外近辺に限定する必要はございません。

5	設計図書番号 2A-09・10・19・20	STEP1・STEP6は通行止めにての作業となっております。通行止めは料金所の方がおこなうと認識しており受注者は何もしなくて良いと考えております。警備員の配置も不要と考えております。宜しいでしょうか。ご確認願います。	特記仕様書1-8-2に記載のとおり、夜間通行止めは特記仕様書1-9に記載の別途工事との相乗りとなりますので、STEP1およびSTEP6の作業時には警備員の配置は不要です。
6		特記仕様1-6に受注者が確保すべき工事用地等について下記事項1～3で質疑致します。現場事務所・残土仮置き場については場外で考えます。	ご質問いただきました事項1～3について、以下のとおり、回答いたします。 現場事務所・残土仮置き場については場外でお考えください。
7		1, TB地内（工事場所）へは歩行でいけないと考えております。この場合、通勤車両を工事場所周辺のスペースへ駐車させて頂ければと考えておりますのでスペースの検討を宜しくお願い致します。最大で20台程度になるかと思えます。	駐車場については特記仕様書1-6に記載のとおりです。駐車場から木更津南TB敷地内（工事場所）へは一般道より歩行で入場可能です。
8		2, 同じくTB地内（工事場所）に休憩用の仮設ハウス（6m×6m程度）、仮設トイレ倉庫等の設置ができればと考えております。場外にそれぞれを設置すれば休憩昼食・作業打合せ等が困難になるかと思えますので上記質疑同様スペースのご検討をお願い致します。	特記仕様書1-6に記載のとおりです。
9		3, 工事エリアを示す資料が見当たらないのでご指示下さい。また工事エリアを仮囲い等で区画する必要があると思えますが要か否のご指示をお願い致します。要の場合はネットフェンスで土台はH鋼で考えますがよろしいでしょうか。重ねてご指示願います。	工事エリアについては、設計図書1A-03、2A-01、2A-11の工事対象物を参照し、施設仕様書1.22.1(4)に記載された内容のとおり設定してください。仮囲いの仕様については貴社で検討してください。

10	設計図書番号 1S-08・13	基礎下の捨CONですが1S-13図にはt=50と記載があります。ベースバック工法の図面1S-08では t=90必要と記載があります。T=90で考える必要があるので数量が内訳明細より5m3増えますがどのような考えで見積すれば良いかご指示願います。	設計図1S-08に示すとおり、アンカーフレームを設置する箇所のみt=90以上としてください。それ以外の箇所については設計図1S-13に示すとおりt=50としてください。
11	設計図書番号 1A-10 特記仕様書2-17-4	土間下・腰壁の押出法ポリスチレンフォームですが仕様の記載がございません。3種bで考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。	特記仕様書2-4-3に記載のとおりです。